

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス クレヨン		
○保護者評価実施期間	令和6年 2月 5日		～ 令和6年 2月 29日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○従業者評価実施期間	令和6年 2月 5日		～ 令和6年2月 29日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8名	(回答者数) 8名
○事業者向け自己評価表作成日	令和6年 3月 20日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	生活空間において構造化になっており、一人ひとりに合わせた支援を提供することで利用者が落ち着いて過ごせる時間が長くなる。	保護者とのやり取りを連絡帳で行い、きめ細やかな伝達を行うようにしている。	送迎時担当のスタッフがきちんと保護者に様子を伝達できるように申し送り表を作り、どのスタッフは伝達したのかサインする仕組みを作る。
2	活動プログラムがマンネリ化にならないよう、月ごとに行事を取り入れる。	全体で楽しむ空間、個人で楽しむ空間など使い分けをすることにおいて、一人ひとりの発達の状態を把握することができる。	一人ひとりの発達特性をスタッフ間で共有する為にスタッフを固定せず、かかわりを持つ。
3	定期的に通信を発行している。年2回発行	利用者の個人情報の配慮も踏まえ、個人個人宛に通信を発行している。その結果保護者の反応がよかった。	法人全体の通信、放デイのみの通信を通じ、事業所内の様子を理解していただくようにしていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域交流の場が少ない	事業所の行事への参加など今後呼びかけを行い参加していただく	地域へしっかり出ていき事業所のアピールをしていく 道路のゴミ拾いを定期的に行う。地域行事の参加をしていく
2	非常時の対応について周知が不十分である	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアルを周知していく	避難訓練や防災訓練の様子を通信でお知らせする。
3			